

## ➤ 17日 日曜

### 詩篇

72:12 それは王が叫び求める貧しい者や助け  
ける人のない苦しむ者を救い出すからです。  
72:13 王は弱い者や貧しい者をあわれみ貧し  
い者たちのいのちを救います。  
72:14 虐げと暴虐から王は彼らのいのちを贖  
います。王の目には彼らの血は尊いのです。  
72:15 どうか王が生き続け彼にシェバの黄金  
が献げられますように。王のためにいつも彼  
らが祈り絶えず王をほめたたえますように。  
72:16 大地には穀物が豊かにあり山々の頂で  
は実がレバノンのようにたわわに揺れ町の  
人々は地の草花のように咲き誇りますように。  
72:17 王の名がとこしえに続きその名が日の  
照るかぎり増え広がりますように。人々が彼  
によって祝福されすべての国々が彼をほめた  
たえますように。  
72:18 ほむべきかな神である【主】イスラエ  
ルの神。ただひとり奇しいみわざを行われる  
方。  
72:19 とこしえにほむべきかなその栄光の御  
名。その栄光が全地に満ちあふれますように。  
アーメン、アーメン。  
72:20 エッサイの子ダビデの祈りは終わった。

ソロモン王は結婚の問題や偶像への妥協などがあり、完全な王ではありませんでした。ここに歌われているのはあくまでも理想像であって、ソロモンへの信頼を通して、主イエスへの信頼が表現されていると後代に分かったものです。

私たちはここにイエス様のすばらしい権威を見ることが出来ます。その権威は単に強いだけではなく、弱い物への愛情が溢れる権威です。ですから主イエスの支配は永遠に続くことが望まれるのです。

さらに私たちはこの世においても、権威の在り方を知ることができるでしょう。それは理想に過ぎな



くても、理想に近づくことはできます。クリスチャンも何らかの権威を持つことがありますが、イエス様の権威が求められる姿です。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

